

調

3年

15画
言 訓 訓 訓 訓

〔音〕 チヨウ
しらべる・と
どのう・とと
のえる



〔なりたち〕 ゆきとどく意味の周と言との会意形声字。音は周がなまったチヨウ。言葉がゆきとどいて物事がよく、とのう”ことを表した字。また、よく”とどのえる”ため、”しらべる”こと。また、音楽の”しらべ”。

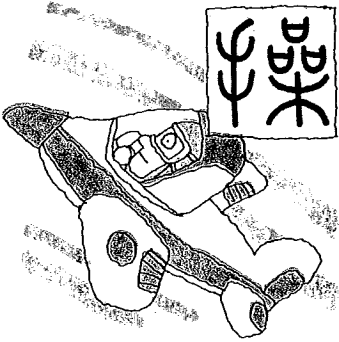
いみじゆく二
▼どのう。
調和…全体のつりあいがとれて、良くとのつっていること。
【用例】部屋と調和のとれた家具。
▼どののえる。
調節…ちようど良くとのえること。
【例】温度調節装置。
調髪…髪をきれいにとのえること。
調味料…料理で味をとどのえる材料。塩・砂糖など。
▼しらべる。
調査…調べてはつきりさせること。
▼しらべ。
調子…①音楽の節まわし。②話した方の様子。③物事の具合。
【用例】最近体の調子が良い。
格調…音楽や文章の持つ品格と調子。
【用例】格調が高い。

操

6年

16画
扌 扌 扌 扌 扌 扌

〔音〕 ソウ
みさお・あや
つる



〔なりたち〕 木の上で小鳥が騒騒しく鳴く意味の操と手との会意形声字。手を騒々しく動かすことを表した字。手をいそがしくあやつること。巧みな手の働きの意味から転じて、”微妙な心の働き”をいう。

いみじゆく二
▼あやつる。動かす。
操作…①機械や道具をあやつること。②特別な方法でやりくりすること。
【例】資金操作。
操縦…人や機械(特に飛行機)を思う通りにあやつること。
【例】操縦士。
操業…工場などで機械を動かして作業をすること。
【用例】昼夜兼行で操業する。(昼も夜も休まず機械を動かして仕事を続ける。)
体操…健康を保ち、体力を高めるために、一定の規則に従って行う運動。
▼心の働き。
情操…美しいもの、良いものに出会った時に、感動し共感する心の働き。
【例】情操教育。
よみかた 節操・貞操

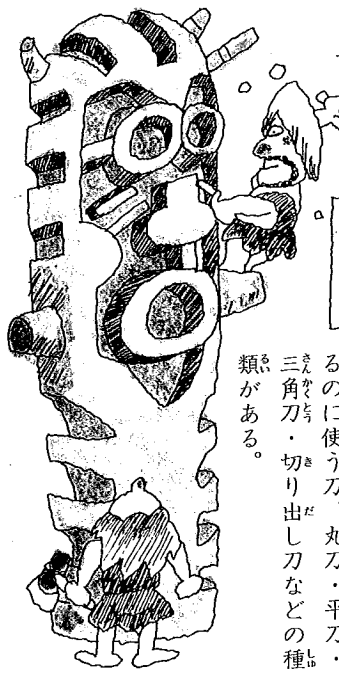
彫

彫

11画

月 冫 冫 冫 冫 冫

〔音〕 チヨウ
ほる



〔なりたち〕 ゆきとどく意味の周と、飾りの意味の冫との会意形声字。家の柱や壁や家具を美しく飾るために絵や模様を彫刻することを表した字。ほる”こと。

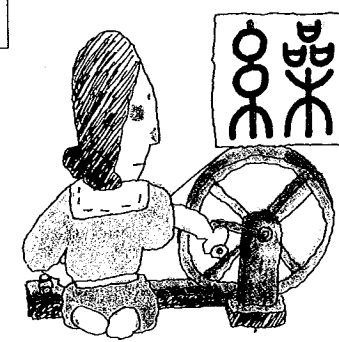
いみじゆく二
▼ほる。
彫刻…木・石・金属などを彫り刻んで模様や形を作ること。
また、その作ったもの。
彫像…彫り刻んで作った像。
彫金…金属に彫刻すること。
木彫…木材に彫刻すること。
また、その彫刻したもの。
彫塑…①彫刻の原型である塑像(粘土や石膏(せ)の像)。また、その塑像を作ること。
②彫像と塑像。
よみかた 彫り物・浮き彫り
ミニ知識 彫刻刀Ⅱ版木を彫るのに使う刀。丸刀・平刀・三角刀・切り出し刀などの種類がある。

繰

19画

纟 纟 纟 纟 纟 纟

〔音〕 ソウ
くる



〔なりたち〕 繰の意味の糸と糸との会意形声字。繭から糸口を拾い上げて数本をより合わせる仕事を表した字。糸を”く”ること。この仕事は絶えず手をいそがしく繰って、新しい繭の糸口を拾って”くり入れ”なければならない。

いみじゆく二
▼糸をくる。
糸繰り…繭や綿から糸を引き出してより合わせ、しつかりした糸をつくること。また、それをする人。
▼くる。順に送る。
繰り越す…順に次に送ること。
【用例】残金は来年度に繰り越す。
順繰り…順に次から次へと送っていくこと。
繰り戸…戸袋から一枚ずつ繰り出して閉める雨戸。
繰り延べ…日や時刻などを順送りのにばすこと。
▼くり返す。
繰り言…同じ愚痴などを何度とも繰り返していること。また、その愚痴など。
【用例】老いの繰り言。
よみかた 繰り上げ・金繰り・差し繰り

繰